

## 競技注意事項

1 この記録会に適用する規則は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会規定である。

2 招集について

ア 選手招集所は、第1ゲートに設ける。

招集時刻	トラック競技	フィールド競技
開始時刻	25分前	35分前
完了時刻	15分前	25分前

イ 招集開始時刻に競技者係が点呼し、チェックをする。このとき点呼に応じないものは、棄権とみなされる。

ウ 代理人による招集は認められない。ただし多種目を同時に兼ねて出場する者は、あらかじめ競技者係に多種目同時出場届を提出し事前の点検をうけておくこと。

エ 腰ナンバーカードは、各学校で用意をすること。男子1500m、3000m、5000m、3000mSC、5000mW、女子1500m、3000m、5000mWは、招集時、競技者係から配られる。

3 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下へとする。

4 リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の2時間前から1時間前までに記録員へ提出すること。  
(オーダー用紙は、学校受付時に配付する)

5 やりは、検査を受けて自己のものを使用することができる。

検査場所 ----- 玄関ロビー

検査時間 ----- 男子14時15分 女子12時30分

6 ウォーミングアップは手柄山中央公園を使用すること。占有使用できないので一般利用者とトラブルがないよう注意し、全天候トラックでは、逆走と周回して走ることを禁止する。また、競技に支障のない範囲で競技場内バックストレート側トラック外でも行うことができる。

投てきは危険防止のため、練習は一切禁止する。(競技前に練習時間を設ける)

7 競技場が全天候舗装のため9mm以下の全天候型スパイクピンの付いたシューズを使用すること。ただし走高跳・やり投は12mm以下とする。

8 スタートに関するルールは§162-5を適用せず、(C)は注意にとどめることを原則とする。

9 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

男子 走高跳 ----- 1m40(練習) 45-50-55-60-65-70-75-80-83-86-89-92 以降3cmきざみ

棒高跳 2m60(練習) 80-3m00-10-20-30-40-50-60-70-80 以降10cmきざみ

女子 走高跳 ----- 1m10(練習) 15-20-25-30-35-40-45-50-53-56 以降3cmきざみ

棒高跳 1m60(練習) 1m80-2m00-10-20-30-40-50-60-70-80-90-3m00 以降10cmきざみ

走高跳・棒高跳でバーを破損した場合は、弁償すること。

10 走高跳・棒高跳を除く跳躍競技および投てき競技は、3回の試技ののちtop8を選び、top8はさらに3回の試技をおこなう。

11 盗難防止のため、各自の荷物は各自で管理すること。

12 ゴミは、各校でゴミ袋を準備し、持ち帰ること。

13 競技場の開門は7時30分に行う。開門時の様子は安全管理の観点からビデオ撮影する。

14 横断幕設置場所は8:00に第一ゲートで抽選をおこない決定する。横断幕1枚につき1名が参加すること。

15 メインスタンド下の競技場玄関からの出入りは禁止、メインスタンド前の通行は禁止する。

16 更衣室の使用は女子のみとする。

17 本大会の清掃は、各校2名でおこなう。競技終了後本部前に集合すること。